

いきいき
ライフ
に乾杯!

だれだって
その気になれば
できる!

「仏像百体彫ります」

山口千二さん (71歳)



上手なれ!」のことわざの通りです。
山口さんは蕎麦の話から、木の素材・木目・木肌・乾燥のことなど次々とあふれるように話されます。仏像作りはお店の休み時間に作業場へ行くようです。

お地藏さま(地藏菩薩)が多い

彫っている内に「自分が80才になるまでに100体を作ろう!」と思ったそうです。作業場の展示品には、お地藏さまの他、観世音菩薩、日光・月光菩薩などいろいろありました。保管する厨子ぐしも作っています。

これまでに、仏像を近くの曹洞宗の宗泉寺や地元の薬師堂にも収めています。主に作っているのは地藏菩薩立像、約30センチの大きさに台座・田形光背を付け、宝珠ほうしゆ・錫杖しやくじやうを持った一般的な像です。

カチカチに乾燥させた木を少しずつ彫って行く姿は、もう仏師そのもの。「これって、私の健康法です!」と笑っていたのが印象的でした。

3月11日の東日本大震災

TVの報道では、たくさんの方が家と共に流され、痛ましい大災害となりました。この頃ちょうど仕上がった地藏菩薩像がありました。

「被災者の気持ち但至少でも穏やかになれば!」と思っていると、幸い助戸龍泉寺や宗泉寺の応援で、仏像を被災地に送れることになりました。

また、災害から100日という区切りの時、石巻市洞源院を通して、山口さんが直接届けに行きました。

「お地藏さまが皆さんの心の支えになった!」と喜んでもらえたそうです。

これも
らもお地
蔵さまを
作って、
幸せのお
裾分けを
続けて下
さるよう
です。

(Ma・K)



*** 編集後記 ***

今年の前半、日本での出来事を振り返ると、いろいろありますが、やはり悲しい事としては東日本大震災。嬉しい事としてはサッカー女子ワールドカップ金メダルがあげられると思います。今回の「かけはし」も、この事に何となく結びついているような内容になりました。表紙の高橋さん、「なでしこ」は足利にもいるぞ、という気持ちです。なでしこジャパンは、栄光の裏側に、女性の権利獲得の努力があったと聞いています。(Ma・O)

お知らせ

ひと to ひとのフォーラム足利2011
「絆から希望を。」

【日時】 平成23年12月10日(土)
午前10時30分 表彰式
午後1時10分 げんたゆうじ 玄田有史氏の講演会
「絆から希望を。」
午後2時50分 分科会(テーマ:コミュニティ ほか)
【場所】 市民プラザ小ホール ほか